

第 26 回認知神経心理学研究会のご案内 (第 3 号通信)

朝晩の暑さがやわらぎ、秋の訪れを感じる季節となりました。とはいえ、つい先日までは大変な暑さでした。皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでしょうか。

第 26 回認知神経心理学研究会のスケジュールが確定しましたので、下記に掲載しております。ご参照の程、よろしくお願いいたします。

参加受付の期間は延長し、9月13日(金)までといたしました。会場での対面参加を希望される方は、座席に限りがありますので、早めにご登録いただけますと幸いです。また、発表者の方々には、予稿集作成のため、8月30日を期限として抄録提出をお願いしておりました(2024cnps@gmail.com 宛て)。万が一メールが届いていない発表者の方がおられましたら、急ぎご連絡いただけますと幸いです。

大会初日9月21日(土)の夜には、懇親会を予定しております。懇親会についても本通信に記載しておりますので、ご確認の上、奮ってご参加いただけますと幸いです。参加申し込みの期限は9月13日(金)といたします。参加登録は下記 Google フォームよりお願いいたします。

皆様のお力をお借りして、盛況な会になればと願っております。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

第 26 回認知神経心理学研究会

実行委員長：橋本幸成

目白大学 保健医療学 言語聴覚学科

お問合せ先：2024cnps@gmail.com

研究会 HP：http://cnps.umin.jp/

—記—

1. 開催概要

日時：2024 年 9 月 21 日 (土) ～ 22 日 (日)

形式：ハイブリッド

対面会場：TKP 新宿カンファレンスセンター4階 カンファレンスルーム 4C

定員 80 名

住所：東京都新宿区西新宿 1-14-11 (Daiwa 西新宿ビル 4～6 階)

TEL：03-5909-7320

URL：https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shinjuku/

会場 HP



オンライン：Zoom ミーティングを用いたライブ配信

※ オンライン参加者用の URL は開催 1 週間前を目途に送付いたします。

2. 参加登録：一般 会員 5,000 円, 非会員 6,000 円 / 学生 2,500 円

参加登録 HP
(Peatix)

- 1) 参加登録および参加費の支払いは Peatix よりお願いします。

Peatix ページはこちら → <https://peatix.com/event/3955332>

※コンビニ/ATM 払いでは 220 円の手数料が発生します。

※本研究会の参加費は不課税です。



- 2) 会員登録の手続き中でも会員枠での参加登録が可能です。

※会員登録については <http://cnps.umin.jp/menu/menu13.htm> をご参照下さい。

*懇親会：

Trattoria & Bar After Taste COMODO ※貸し切り

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1 丁目 1 4-3 新宿ひかりビル 4F

地図：<https://x.gd/ZwaAk> (研究会会場より徒歩 2 分)

参加費：一般 6,500 円 学生 3,500 円 (当日徴収)

参加申し込み方法：

Google フォームよりお申込みください → <https://forms.gle/ZtbEnqNMC3mG416n6>

懇親会
参加フォーム



4. 今後のスケジュール予定

- ・参加登録期限：9/13 (金)
- ・懇親会登録期限：9/13 (金)

※ 次ページから研究会プログラムを掲載

第 26 回 認知神経心理学研究会プログラム

2024/9/21 (土)

9:30 開場, 受付

10:00 開会の挨拶

10:15 ~ 12:15 第 1 群 座長: 宇野 彰 (LD・Dyslexia センター)

10:15 小学生の漢字単語音読における漢字の読み能力と非語彙的な処理の関係性

○クリストファー ジェード, 三盃 亜美
筑波大学

10:45 音声生成に関する発達の考察

○保前 文高
東京都立大学

11:15 AI エージェントを用いた音声カウンセリングシステムの提案

○北村 たつ, 近藤 公久
工学院大学

11:45 漢字単語の視覚処理における書体とその特性の脳内表現

○上杉 侑菜^{1,2)}, 岩木 直^{1,2)}
1) 筑波大学, 2) 産業技術総合研究所

12:15 ~ 13:30 昼休み

13:30 ~ 15:30 第 2 群 座長: 中村 光 (岡山県立大学)

13:30 漢字 2 字熟語の音読にて視覚性/意味性エラーが出現した症例の障害機序に関する一考察

○唐澤 健太^{1,2)}, 橋本 幸成²⁾, 上間 清司³⁾
1) リハビリテーション天草病院, 2) 目白大学, 3) 武蔵野大学

14:00 失語症 6 例の錯語に基づく失語症状の生成モデル-深層学習による呼称モデルの構築-

○大門 正太郎¹⁾, 小山 健太¹⁾, 高木 早希²⁾, 橋本 幸成³⁾, 浅川 伸一⁴⁾
1) クラーク病院, 2) 西武学園医学技術専門学校, 3) 目白大学, 4) 東京女

子大学

14:30 前頭側頭型認知症により呼称障害を呈した1例の呼称機能の経過

○江原 寛尚

県立広島病院

15:00 音読では漢字より仮名の障害が重度、書字では仮名の障害を認めなかった音韻失読例

○渡辺 晃太¹⁾, 橋本 幸成²⁾, 上間 清司^{3,5)}, 唐澤 健太⁴⁾, 宇野 彰⁵⁾

1) 船橋市立リハビリテーション病院, 2) 目白大学, 3) 武蔵野大学, 4) リハビリテーション天草病院, 5) LD・Dyslexia センター

15:30～15:50 休憩

15:50 ～17:20 第3群 座長: 辰巳 格 (LD・Dyslexia センター)

15:50 Encoder-Decoder アーキテクチャによる日本語の漢字単語の読みモデル(再考)

○近藤 公久¹⁾, 伊集院 睦雄²⁾, 浅川 伸一³⁾

1) 工学院大学, 2) 県立広島大学, 3) 東京女子大学

16:10 LDA を用いた日本語 “動物”意味構造モデルの構築

○板口 典弘¹⁾, 吉原 将大²⁾

1) 慶應義塾大学, 2) 東北大学

16:50 脳損傷者における比喩理解の障害 –右半球損傷、失語症、変性性認知症における検討–

○中村 光¹⁾, 藤本 憲正²⁾

1) 岡山県立大学, 2) 倉敷平成病院

17:20 ～ 18:00 休憩, 移動

18:00 ～ 懇親会

2024/9/22 (日)

9:10 開場、受付

9:30 ～10:30 第4群 座長: 三盃 亜美 (筑波大学)

9:30 健常者の語彙代用エラーと失語症者の錯語 –認知モデルからの解釈–

○寺尾 康¹⁾, 浅川 伸一²⁾, 大門 正太郎³⁾, 上間 清司⁴⁾, 橋本 幸成⁵⁾, 吉原 将

大⁶⁾, 立場 文音⁷⁾, 谷口 亜里紗⁸⁾, クリストフアー ジェード⁹⁾

1) 静岡県立大学, 2) 東京女子大学, 3) 札幌クラーク病院, 4) 武蔵野大学, 5) 目白大学, 6) 東北大学, 7) 熊本総合病院, 8) 湘南東部総合病院, 9) 筑波大学

10:00 言い誤り生成モデル—微調整を用いた語彙代用エラーと錯語の再現—

○浅川 伸一¹⁾, 大門 正太郎²⁾, 上間清司³⁾, 橋本 幸成⁴⁾, 吉原 将大⁵⁾, 寺尾 康⁶⁾, 立場 文音⁷⁾, 谷口 亜里紗⁸⁾, クリストフアー ジェード⁹⁾

1) 東京女子大学, 2) 札幌クラーク病院, 3) 武蔵野大学, 4) 目白大学, 5) 東北大学, 6) 静岡県立大学, 7) 熊本総合病院, 8) 湘南東部総合病院, 9) 筑波大学

10:30~10:40 小休憩

10:40~12:20 シンポジウム 座長: 橋本 幸成 (目白大学)

意味素性分析 (SFA: Semantic Feature Analysis) と音韻構成要素分析 (PCA: Phonological Component Analysis) を用いた喚語訓練

高倉 祐樹 (北海道ことばのリハビリ相談室), 石井 由起 (杏林大学)

12:20 ~ 13:30 昼休憩

13:30~13:50 委員会報告

次回大会のご案内

13:50 ~ 14:50 第5群 座長: 中山 真里子 (東北大学)

13:50 類似性に関する一考察 2024 - 「似ている」とはどういうことか? -

○諏訪園 秀吾

国立病院機構沖縄病院

14:20 事象関連電位における N400 成分: 資源配分量と意味量による効果の検討

○武内 麻緒, 日野 泰志

早稲田大学

14:50 閉会の挨拶